



# けいせん

2010.10.8



黄色く色つき始めた園庭の桜の葉。高い空に浮かぶうろ二雲。涼しい風...  
1ヶ月前はあんなに暑かったのに、もうすっかり秋の気配。外あそびをたのしま  
子どもたちも気持ちよさそうです。

先日の運動会には、急なプログラム変更(雨のため午後のプログラムの繰り上げ)があり、  
また雨の中の片付けなど、いろいろご迷惑をおかけしましたが、皆木様のご理解と  
ご協力をいただき、大きなけがや事故もなく過ごすことができ、感謝しています。  
何よりも、子どもたちをまん中に、笑顔が広がるたのしい時間となったことをうれしく  
思っています。

運動会を、年少・年中・年長 すべての学年の木様子を見ていただいたこと、感じられた  
こともあつたのではないしょうか。『年長さんになるとこんなこともできるようになるんだな』  
『昨年はお母さんから離れられなかったのに、今年はしっかりたのんでいる』『あんな  
かわいい年少さんの時をあつたな...』など。成長している(成長していく)子どもの  
姿を改めて感じられたことと思います。だから「今」が大切。過去の経験が  
「今」の姿となり、「今」の姿が未来へつなげていく。今の成長に感謝し、  
その姿を大切に思い出してあげようね。

それにしても、今年度の行事は、いつも天候に悩まされます。春の遠足・お泊まり  
保育・運動会...。行事前はずっと週間天気予報とくらべてます。  
そして、決めるという大きな作業があるのですが、これが難しい。判断することの  
大変さをいつも思います。

でも、私たちが生きていく時、その生活の中で、大きい小さいはあっても判断することは  
たくさんあります。子どもたちもそうです。何をして遊ぼうかな? 何がしていい!  
こんなことしたらどうなるのかな? ... こんな小さな考える、こういうのくり返し  
判断する、自分で考える力を養っているのだと思います。もうすぐいぶん前ですが  
年長のKくんが、友だちとけんかをして『バカ!』と何度も言っていました。その子の  
気持ちを貸してあげた。『先生はその言葉は聞きたくない。気持ちを伝えてほしいな』と  
言うと、『じゃあ、たのび神木様はバカって言葉を作っちゃ!!』と言うのです。その  
返事にびっくりするやら感じするやらうれしいやら。(こんなけんかの時にして、すべてのものは  
神様がつくられたこと、その子は忘れてはいけないのだよね。)

私は、『うーん、どうしてその言葉を作られたのかわからないけれど、先生は神様はKくん:  
どんな言葉をつくりだしたら友だちに気持ちが伝わるか、考える力をくたさていると思うよ』と言  
しました。

考える力、知恵は、知識とは違います。自分でしるこを見つけて、たくさん遊んで  
感じて、考えて過ごすこと、知恵が増し、友だちとのかわりも、生活もupになっていく。  
そんな園生活でありたいと思います。

Y. 五